児童手当·特例給付 別居監護申立書

記入例

令和 〇 年 〇 月 〇 日

邑楽町長 様

申立人(請求者・受給者)

住 所: **邑楽町大字中野2570-1**

氏 名: 邑楽 次郎

電 話: 0276-88-5511

私は、**平成)令和28年1月8日**から下記の児童と別居していますが、次のとおり監護し、生計同一であることを申し立てます。また、他の市区町村で、下記の児童に係る児童手当を受給している者はいません。なお、今後申立て内容に変更があった場合は、速やかに届出をいたします。

1. 別居している児童(18歳到達後最初の3月31日までの間にある児童全員)

ふりがな 氏 名	第 う ら た ろ う 一		
個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0 0		
住所	○○県△△市□□町1-1		
ふりがな 氏 名	# うら はなこ 男 参析 子 生年月日 で 28・11・7		
個人番号	1 0 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0		
住所	同上		
ふりがな 氏 名	男・ 女 続柄 生年月日 ^{平成} ・ ・		
個人番号	今和		
住所			

2. 別居の理由(具体的な理由をご記入ください)

(1) 仕事の都合	(例)父親の単身赴任のため
(2) 修学の都合	(例)児童が〇〇学校の寮に入寮しているため
(3)療養の都合	(例)児童が〇〇で治療しているため
(4) その他	

3. 別居の期間

令和 6 年 10 月ごろまでを 予定 ・ 未定

4. 過去1年間の監護・生計関係の状況 (新たに別居する場合は今後1年間の予定)

(1) 生活費等の送金等状況 (送金方法・頻度等)	児童と同居している母親に生活費として月 10 万円渡している
(2) 面会・連絡の状況 (方法・時期・頻度等)	週に一度は会いに行っている/毎日電話をしている
(3) その他	